

2017年度理系科学英語夏期海外研修プログラム参加者募集要項

本研修プログラム参加者は、国際交流科目を履修することとなり、シラバスに定められた基準に基づき、修了者には成績評価を伴って単位が付与される。

1. 研修内容等

※原則として、以下の全てに参加し、課題を提出できることを参加条件とする。

- 1) 現地研修出発前のオリエンテーション3回
第1回：2017年6月7日（水）（予定）
第2回：2017年6月下旬～7月上旬（予定）
第3回（最終オリエンテーション）：2017年8月8日（火）（予定）
- 2) 事前英語研修
出発前（8月）に計6時間（3時間×2日）実施、詳細は後日決定
※8月8日（火）最終オリエンテーション後および8月9日（水）午前中を予定
- 3) 危機管理オリエンテーション
2017年8月初旬@吹田キャンパス
※参考：昨年度は2016年8月10日14:00～16:45に開催
- 4) マッコーリー大学での現地研修
※参加者は全行程に同行するものとし、途中合流・離脱は認めない。
研修期間：2017年8月23日（水）～2017年9月19日（火）
研修内容：添付資料のとおり（内容は変更される可能性がある）
旅行日程：
出発⇒2017年8月21日（月）関西空港～香港空港～シドニー空港着（22日着）
帰国⇒2017年9月20日（水）シドニー空港～香港空港～関西空港（21日着）
- 5) 帰国後プレゼンテーション
2017年9月下旬予定（例年は帰国翌日に実施）
- 6) 研修報告書類等作成
詳細は6. 研修報告に記載

2. 参加費用

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1) 渡航費（航空券、ビザ費用、海外旅行傷害保険代等） | 約 160,000 円 |
| 2) 現地費用（授業料・ホームステイ代） | 約 360,000 円 |
| | 合計：約 520,000 円 |

※参加費用の支払い方法・期日は後日参加者に通知（支払期日は6月下旬頃の予定）

※現地費用は支払時のレートによって変動する

※現地での昼食代、週末の自由行動費用、課外活動にかかる公共交通費は別途必要となる
※渡航費は見込みであり、燃油サーチャージ等の変動により変更となる可能性がある
※奨学金について：

本プログラムは平成 29 年度日本学生支援機構海外留学支援制度に申請中で、採択された場合、受給対象者には 14 万円が支給される予定。(ただし人数制限あり。応募者多数の場合は、成績等に基づき選考を行い、受給対象者を決定する。)

上記の奨学金受給対象外となった参加者については、大阪大学未来基金グローバル化推進事業「海外研修プログラム助成金」により、1 人当たり約 5 万円の助成を受けられる可能性がある。ただし、上記いずれの奨学金についても助成を約束するものではない。

3. 募集人数

25 名程度 (参加人数が 10 名を切った場合開催できない可能性がある。)

※応募者多数の場合は、書面または面接による選考を行う。

4. 応募資格

本学の学部在籍する理系の正規生

5. 応募方法及び応募締切

以下の書類を期日までに理学研究科大学院係 (A109) に提出すること。

※①～③の様式は説明会および理学研究科大学院係にて配付 (理学研究科 HP にも掲載)

- ① 提出物チェックリスト
- ② 参加申込書
- ③ Motivation Letter (英文)
- ④ 成績証明書 (和文 1 通、学部 1 年生は提出不要)
- ⑤ 英語能力検定試験スコア (TOEFL iBT、IELTS、TOEIC、英検等) の写し
※保有者のみ・過去 2 年以内のもの
- ⑥ パスポートの顔写真ページの写し
※保有者のみ

締切日：2017 年 5 月 19 日 (金)

6. 研修報告

1) 帰国後報告会

帰国後 1 週間以内にファイナルプレゼンテーションの内容を再度英語で発表する。

2) アンケート提出 (研修終盤頃にメール配付予定)

3) JASSO 奨学金または助成金受給者は別途必要書類を提出すること。

受給者決定後、提出書類及び提出期限を対象者に通知予定

7. その他留意事項

- 1) 学部学生は、平成 29 年度 2 学期全学共通教育科目の履修選択希望登録期間（平成 28 年 9 月 4 日～9 月 15 日 13:00）が本研修プログラム期間と重なるため、履修希望者は研修先のパソコン端末等から忘れずに登録を行うこと。履修登録方法については、各自応募前に本学の「履修の手引き」冊子もしくは全学教育推進機構ホームページ・教務窓口で確認しておくこと。
- 2) **未成年者については、応募前に必ず保護者の同意を得ること。**
- 3) 研修参加者は、理学研究科が指定する海外留学保険および海外危機管理サービスに必ず加入すること。
※クレジットカード付帯の海外旅行傷害保険等、他の保険に加入している場合であっても、加入を必須とする。
- 4) 研修参加者の個人情報、研修参加のために必要なものの他、緊急事態等が発生した際は、本学関係部署、研修先大学、現地大使館・領事館、旅行代理店、保険会社、危機管理サービス会社等に提供される場合があることを予め了承すること。